

## 第3回「河川環境と魚類に関するセミナー」のご案内

環境研究室

地域固有の自然環境に応じた保全や再生などの取り組みが全国的にはじまっています。そのため、河川、水辺生態系の保全、再生に向けて必要となる知見の蓄積が重要な課題となっており、従来より環境研究室では北海道立水産孵化場と共同で河川環境と魚類生息との関連について研究を行ってきました。

今回のセミナーでは、魚道機能の評価や効果の把握研究の他、得られた知見を実際に魚道の設計に適用し御活躍されております日本大学の安田陽一先生をお招きし、日本や海外での魚道の最新研究について講演していただきます。また、北海道における魚道データベースの作成、河畔林や水環境と魚類生息との関係についての研究情報を交換したいと考えております。

多数のご参加をいただきますようご案内申し上げます。

1. 主催：(独)北海道開発土木研究所、北海道立水産孵化場
2. 開催日時：平成17年12月6日(火) 13:30～17:00
3. 開催場所：北海道開発土木研究所1階講堂
4. 参加費：無料
5. 定員：100名程度
6. 申込方法：参加を希望される方は①参加者氏名、②勤務先・所属、③連絡先を明記して下記までFAXもしくはE-mailにて申し込みください。FAX：011-818-7036、E-mail：atanise@ceri.go.jp
7. 問合せ先：北海道開発土木研究所 環境研究室 (TEL011-841-1696、担当：矢部、谷瀬)
8. 内容(都合により変更となる場合がございますので、予めご了承ください)

【セミナー】(13:30～14:45)

- ・北海道の魚道データベース作成
  - ・・・ 谷瀬 敦 主任研究員(環境研究室)
- ・中流域の魚類生息環境と河畔林の管理
  - ・・・ 伊木 千絵美 依頼研修員(環境研究室)
- ・この川には何尾のサクラマスがすめるのか? 物理環境から考える
  - ・・・ 鷹見 達也 研究職員(北海道立水産孵化場)

【講演】(15:00～17:00)

安田陽一氏(日本大学理工学部土木工学科助教授)

「魚道の基礎から最新研究まで」



後志利別川水系メップ川(魚類トラップの設置)